

No.	1	項目名	駐輪場巡回啓発委託業務
-----	---	-----	-------------

担当部 総合政策部
担当課 危機管理課

種別： 内部事務以外 見直し区分： 廃止

事業概要

委託業者による自転車盗難多発場所の巡回、自転車盗難への注意、施錠の徹底についての呼びかけ、自転車の施錠チェックを行うもの。

▶ 見直しに係る背景

巡回啓発を行う駐輪場は、自転車盗多発場所ワーストランキングの上位を中心に決定しており、自転車盗多発場所ワーストランキングの公表の廃止に伴い、本事業についても見直しを行います。

▶ 見直し内容と効果

委託業務の廃止により、委託業者や各事業所との調整に係る負担を軽減し、他の防犯対策事業に注力することで、引き続き防犯意識の醸成に努めます。
なお、当事業の巡回対象については、別途、「自転車安全安心利用指導員」の巡回対象となっており、引き続き自転車盗難への啓発・指導は継続されます。

単位：千円

		R4	見直し後	削減額
削減見込	事業費	636	0	△ 636
	人件費	88	0	△ 88
	合計	724	0	△ 724

※事業費はR4予算額、人件費は標準人件費4,205円/h×想定時間により算出した見込額

▶ 見直しに係る実施計画

	R4	R5	R6	R7
方針決定				
廃止に伴う関係者との調整				
廃止				

No.	2	項目名	A I - O C R
-----	---	-----	-------------

担当部 総合政策部
担当課 経営戦略課

種別： 内部事務 見直し区分： 手法の見直し

事業概要

請求書等の紙媒体資料をA I - O C Rによりデータ化し、データの打込みに係る時間や入力ミスに伴う修正作業の手間等を削減するもの。

▶ 見直しに係る背景

各所属の業務について、既存システムの活用やR P A等を活用した業務プロセスの見直しを行います。

▶ 見直し内容と効果

幅広い業務に対応しやすいR P Aの活用促進に注力し、引き続き行政事務の効率化に努めます。

単位：千円

		R4	見直し後	削減額
削減見込	事業費	759	0	△ 759
	人件費	-	-	-
	合計	759	0	△ 759

※事業費はR4予算額、人件費は標準人件費4,205円/h×想定時間により算出した見込額

▶ 見直しに係る実施計画

	R4	R5	R6	R7
各課との調整				
手法の見直し				

No.	3	項目名	認定農業者等研修会
-----	---	-----	-----------

担当部 環境経済部
担当課 農林水産課

種別： 内部事務以外 見直し区分： 廃止

事業概要

地域の認定農業者および認定新規就農者を中心に、その時々テーマを設けて研修会を実施するなど、関係機関と連携しながら、人材の育成を図るもの。

▶ 見直しに係る背景

令和4年度から法人化促進事業での研修会を開催することに伴い、内容が一部重複することなどを踏まえ、見直しを行います。

▶ 見直し内容と効果

研修会を廃止し、令和4年度から新たに開催している法人化促進研修会に集約することにより、事業費および人件費の削減を図ります。

単位：千円

削減見込		R4	見直し後	削減額
	事業費	30	0	△ 30
	人件費	25	0	△ 25
	合計	55	0	△ 55

※事業費はR4予算額、人件費は標準人件費4,205円/h×想定時間により算出した見込額

▶ 見直しに係る実施計画

	R4	R5	R6	R7
方針決定				
廃止				

No.	4	項目名	さわやか健康だより全戸配布
-----	---	-----	---------------

担当部 健康福祉部
担当課 健康増進課

種別： 内部事務以外 見直し区分： 廃止

事業概要

けん診、予防接種の詳細、実施医療機関等の案内をまとめた「さわやか健康だより」を毎年度の広報くさつ4月1日号にあわせて全戸配布するもの。

▶ 見直しに係る背景

市ホームページでの案内を充実させていることや、各種けん診について個別通知等で案内をしていることから、見直しを行います。

▶ 見直し内容と効果

全戸配布を廃止し、広報誌、市ホームページ、各公共施設等における周知を行うことで、事業費および人件費の削減を図ります。併せて、全戸配布に係る各町内会の負担も軽減します。

単位：千円

削減見込		R4	見直し後	削減額
	事業費	1,073	200	△ 873
	人件費	151	78	△ 73
	合計	1,224	278	△ 946

※事業費はR4予算額、人件費は標準人件費4,205円/h×想定時間により算出した見込額

▶ 見直しに係る実施計画

	R4	R5	R6	R7
方針決定				
廃止に伴う関係者との調整				
廃止				

No.	5	項目名	草津川ハイラインイベント
-----	---	-----	--------------

担当部 都市計画部
担当課 都市地域戦略課

種別： 内部事務以外 **見直し区分： 手法の見直し**

事業概要

J R西日本京滋支社（旧京都支社）との協定に基づき、梅小路ハイラインとの連携イベントを草津川跡地公園 de愛ひろばで実施するとともに、イベント来場者を地元店舗等に誘導することにより、草津駅周辺の中心市街地エリアの賑わいを創出させ、J R西日本や梅小路ハイラインと連携した周知活動、シティセールスを行い、広く本市の魅力伝えるもの。

▶ 見直しに係る背景

令和4年度は草津川跡地公園で4日間、梅小路ハイラインで2日間実施しましたが、期間が長いことや、2拠点間の人員配置に課題があったことや、イベントの目的の1つである相互送客という点において、京都からの来場も少なく、十分に目的を達成できたとは言い難い結果であったことから、見直しを行います。

▶ 見直し内容と効果

大規模なイベントを毎年開催するのではなく、両施設の情報発信、施設運営事業者の連携の促進、他イベントへの移管・集約、周年記念の事業としての実施等を検討することにより、事業費および人件費の削減を図ります。

単位：千円

		R4	見直し後	削減額
削減 見込	事業費	3,798	0	△ 3,798
	人件費	673	0	△ 673
	合計	4,471	0	△ 4,471

※事業費はR4予算額、人件費は標準人件費4,205円/h×想定時間により算出した見込額

▶ 見直しに係る実施計画

	R4	R5	R6	R7
方針決定				
手法の見直し				